

平成26年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月12日

上場会社名 松竹 株式会社 上場取引所 東・大・札・福

コード番号 9601 URL http://www.shochiku.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)迫本 淳一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 井手 良樹 TEL 03-5550-1699 四半期報告書提出予定日 平成25年7月12日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無: 無 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第1四半期の連結業績(平成25年3月1日~平成25年5月31日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第1四半期	22, 159	16. 4	2, 355	_	1, 794	_	1, 148	_
25年2月期第1四半期	19, 038	11. 2	△77	_	△528	_	△268	_

(注)包括利益 26年2月期第1四半期 2,463百万円 (−%) 25年2月期第1四半期 △899百万円 (−%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円銭	円 銭
26年2月期第1四半期	8. 36	_
25年2月期第1四半期	△1.95	_

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年2月期第1四半期	201, 784	68, 280	33. 8	496. 86
25年2月期	203, 026	66, 240	32. 6	481.92

(参考) 自己資本 26年2月期第1四半期 68,249百万円 25年2月期 66,200百万円

2. 配当の状況

		年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計				
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭				
25年2月期	_	0.00	_	3.00	3. 00				
26年2月期	_								
26年2月期(予想)		0. 00		3. 00	3. 00				

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想(平成25年3月1日~平成26年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	45, 450	16.5	3, 770	92. 0	2, 880	134. 3	1, 830	81.3	13. 32
通期	89, 530	13. 9	5, 410	76. 3	3, 620	136. 5	2, 130	112.6	15. 51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無 新規 - 社 (社名) 、除外 - 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 有④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

26年2月期1Q	139, 378, 578株	25年2月期	139, 378, 578株
26年2月期1Q	2, 018, 306株	25年2月期	2, 009, 855株
26年2月期1Q	137, 364, 861株	25年2月期1Q	137, 388, 740株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外でありますが、この四半期決算短信の開示 時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四	U半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	連結経営成績に関する定性的情報	2
	(2)	連結財政状態に関する定性的情報	2
	(3)	連結業績予想に関する定性的情報	3
2.	サマ	マリー情報 (注記事項) に関する事項	3
	(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
	(2)	四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
	(3)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3.	四当	半期連結財務諸表	4
	(1)	四半期連結貸借対照表	4
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
		四半期連結損益計算書	
		第1四半期連結累計期間	6
		四半期連結包括利益計算書	
		第1四半期連結累計期間	7
	(3)	継続企業の前提に関する注記	8
	(4)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
	(5)	セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、円高の是正、株価の高騰および政府による経済対策等を背景に、景気の回復基調が見られたものの、企業収益・雇用情勢は依然として厳しく、世界経済は欧州の財政問題の継続に加えて、新興国経済停滞等の景気下振れの懸念材料を残したまま推移しました。

このような状況下、当企業グループはより一層の経営の効率化を図り、積極的な営業活動を展開いたしました。 以上の結果、当第1四半期連結累計期間は、売上高22,159百万円(前年同期比16.4%増)、営業利益2,355百万円(前年同期は営業損失77百万円)、経常利益1,794百万円(前年同期は経常損失528百万円)となり、特別損失11百万円を計上し、四半期純利益は1,148百万円(前年同期は四半期純損失268百万円)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(映像関連事業)

映像関連事業におきましては、配給は、「クロユリ団地」を筆頭に、「舟を編む」「ひまわりと子犬の7日間」等が健闘しました。 興行は、邦画、洋画をはじめ、ライブビューイングやイベント上映等、幅広いラインナップが収益に貢献しました。テレビ制作、映像ソフト、テレビ放映権販売等は堅調に推移いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は11,159百万円(前年同期比2.4%減)、セグメント利益は443百万円(同87.3%増)となりました。

(演劇事業)

演劇事業におきましては、再開場の歌舞伎座は、4月から杮葺落興行を三部制興行で行い、豪華顔ぶれによる幕開きとなった「杮葺落四月大歌舞伎」、「杮葺落五月大歌舞伎」が好評を博しました。また、歌舞伎座タワーの5階には「歌舞伎座ギャラリー」を開設し、歌舞伎の魅力を国境や世代を超えて発信し、盛況を持続いたしました。新橋演舞場は、「滝沢演舞城」が好評を博し、好稼働いたしました。大阪松竹座「関西ジャニーズJr.春休みスペシャル」、南座「五月花形歌舞伎」が収益に貢献いたしました。また、ルテアトルは、「オセロー」の代替公演となった「三月花形歌舞伎」が健闘いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は7,972百万円(前年同期比69.7%増)、セグメント利益は2,088百万円(前年同期はセグメント損失565百万円)となりました。

(不動産事業)

不動産事業におきましては、不動産賃貸は、厳しい業界市況の中、東劇ビル、新宿松竹会館、大船の松竹ショッピングセンター、新木場倉庫、有楽町センタービル(マリオン)、松竹倶楽部ビルの稼働が順調に推移し、安定収入に貢献しました。稼働間もない歌舞伎座タワーは、さらなる高稼働に努めました。各ビルとも効率的運営、経費削減に努めることにより、計画通りの利益を確保しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,797百万円(前年同期比8.2%増)、セグメント利益は392百万円(同52.0%減)となりました。

(その他)

その他におきましては、プログラム・キャラクター商品販売は、「機動戦士ガンダムUC episode 6」「宇宙戦艦ヤマト2199 第五章」「ひまわりと子犬の7日間」等が好調でした。また、松竹歌舞伎屋本舗は、好評を博し、収益に貢献しました。貸衣裳事業、清掃事業及び舞台大道具製作事業は堅調な成績をあげております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,229百万円(前年同期比1.5%減)、セグメント利益は102百万円(同17.1%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,242百万円減少し、201,784百万円となりました。これは主に有価証券及び投資有価証券が増加したものの、現金及び預金の減少等によるものであります。 負債は、前連結会計年度末に比べ3,283百万円減少し、133,503百万円となりました。これは主に長期借入金(責任財産限定)が増加したものの、1年内返済予定の長期借入金(責任財産限定)の減少等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ2,040百万円増加し、68,280百万円となりました。これは主に利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の増加等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年2月期の連結業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間の業績及び今後の見通しを検討した結果、平成25年4月15日付「平成25年2月期決算短信」にて発表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想を修正いたしました。詳細は本日(平成25年7月12日)開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
 - (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
 - (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
 - (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

一部の連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

(1) 四十効座和貝旧が無衣		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20, 196, 343	14, 181, 767
現金及び預金(責任財産限定対象)	6, 491, 031	7, 565, 147
信託預金(責任財産限定対象)	3, 349, 428	3, 968, 920
受取手形及び売掛金	6, 497, 384	5, 536, 474
有価証券	300, 000	3, 800, 000
商品及び製品	1, 466, 690	1, 428, 407
仕掛品	1, 158, 510	1, 629, 147
原材料及び貯蔵品	90, 144	86, 069
その他	5, 118, 626	4, 210, 776
貸倒引当金	△19, 688	△14, 168
流動資産合計	44, 648, 471	42, 392, 542
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	20, 639, 667	20, 416, 239
信託建物(責任財産限定対象)(純額)	35, 233, 414	34, 960, 511
設備(純額)	13, 243, 792	12, 899, 553
土地	23, 610, 620	23, 617, 724
信託土地(責任財産限定対象)	18, 751, 834	18, 751, 834
その他(純額)	5, 689, 336	5, 660, 373
有形固定資産合計	117, 168, 665	116, 306, 237
無形固定資産		
のれん	4, 523	3, 809
その他	2, 602, 016	2, 703, 254
無形固定資産合計	2, 606, 540	2, 707, 063
投資その他の資産		
投資有価証券	14, 450, 276	16, 460, 486
長期前払費用(責任財産限定対象)	14, 371, 257	14, 298, 054
その他	9, 965, 166	9, 805, 717
貸倒引当金	△186, 425	$\triangle 186, 617$
投資その他の資産合計	38, 600, 274	40, 377, 640
固定資産合計	158, 375, 479	159, 390, 941
繰延資産	2,644	655
資産合計	203, 026, 596	201, 784, 139

(単位: 千円)

負債の部 流動負債 支払手形及び買掛金 短期借入金	前連結会計年度 (平成25年2月28日) 6,386,860	当第1四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
流動負債 支払手形及び買掛金		
支払手形及び買掛金		
短期借入金		7, 015, 115
	6, 100, 000	6, 097, 500
1年内返済予定の長期借入金	4, 734, 871	5, 193, 392
1年内返済予定の長期借入金(責任財産限定)	27, 895, 000	700, 000
未払法人税等	332, 289	320, 330
賞与引当金	392, 600	257, 624
その他	8, 303, 526	8, 281, 076
流動負債合計	54, 145, 149	27, 865, 040
固定負債		
社債	1, 100, 000	1, 100, 000
社債 (責任財産限定)	10, 000, 000	10, 000, 000
長期借入金	31, 167, 750	33, 296, 118
長期借入金(責任財産限定)	25, 000, 000	44, 000, 000
退職給付引当金	1, 593, 865	1, 606, 175
役員退職慰労引当金	664, 886	639, 787
資産除去債務	1, 313, 165	1, 319, 905
その他	11, 801, 630	13, 676, 159
固定負債合計	82, 641, 297	105, 638, 146
負債合計	136, 786, 447	133, 503, 187
純資産の部		
株主資本		
資本金	33, 018, 656	33, 018, 656
資本剰余金	30, 066, 722	30, 066, 722
利益剰余金	2, 330, 722	3, 064, 759
自己株式	$\triangle 1, 288, 612$	$\triangle 1, 297, 013$
株主資本合計	64, 127, 489	64, 853, 124
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2, 073, 268	3, 396, 139
	2, 073, 268	3, 396, 139
少数株主持分	39, 391	31, 688
純資産合計	66, 240, 149	68, 280, 952
負債純資産合計	203, 026, 596	201, 784, 139

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書) (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

		(単位:千円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年5月31日)
売上高	19, 038, 892	22, 159, 950
売上原価	11, 437, 593	12, 188, 284
売上総利益	7, 601, 298	9, 971, 666
販売費及び一般管理費	7, 678, 614	7, 615, 915
営業利益又は営業損失 (△)	△77, 316	2, 355, 750
営業外収益		
受取利息	14, 149	13, 303
受取配当金	87	107
負ののれん償却額	1, 141	1, 141
持分法による投資利益	12, 209	5, 602
還付消費税等	_	29, 331
その他	32, 078	38, 842
営業外収益合計	59, 666	88, 327
営業外費用		
支払利息	330, 242	458, 505
借入手数料	35, 392	163, 574
その他	145, 150	27, 386
営業外費用合計	510, 785	649, 465
経常利益又は経常損失 (△)	△528, 435	1, 794, 612
特別利益		
固定資産売却益	53, 838	_
特別利益合計	53, 838	_
特別損失		
固定資産除却損	2, 501	11, 435
投資有価証券評価損	105, 249	
特別損失合計	107, 750	11, 435
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△582, 346	1, 783, 176
法人税、住民税及び事業税	96, 419	261, 165
法人税等調整額	△406, 097	381, 255
法人税等合計	△309, 677	642, 420
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△272, 669	1, 140, 756
少数株主損失(△)	△4, 390	△7, 703
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△268, 278	1, 148, 460

(四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	(単位・17)
前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年5月31日)
△272, 669	1, 140, 756
△622, 315	1, 321, 177
△4, 738	1, 693
△627, 054	1, 322, 871
△899, 723	2, 463, 627
△895, 207	2, 471, 331
$\triangle 4,515$	△7, 703
	(自 平成24年3月1日 至 平成24年5月31日) △272,669 △622,315 △4,738 △627,054 △899,723

- (3)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。
- (5) セグメント情報等
 - I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年3月1日 至平成24年5月31日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	THE TO SEE THE PROPERTY OF THE						
	映像関連事業 (千円)	演劇事業 (千円)	不動産事業 (千円)	その他 (千円) (注) 1	合計 (千円)	調整額 (千円) (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注)3
売上高							
外部顧客への売 上高	11, 431, 126	4, 698, 307	1, 661, 238	1, 248, 220	19, 038, 892	-	19, 038, 892
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	21, 083	28, 025	421, 773	892, 242	1, 363, 124	△1, 363, 124	_
計	11, 452, 209	4, 726, 332	2, 083, 011	2, 140, 462	20, 402, 017	△1, 363, 124	19, 038, 892
セグメント利益又 は損失 (△)	236, 552	△565 , 521	818, 727	87, 782	577, 541	△654, 857	△77, 316

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、舞台衣裳の製作・販売・賃貸、プログラムの製作・販売、キャラクター商品の企画・販売、演劇舞台の大道具・小道具・音響の製作・販売、音楽著作権の利用開発・許諾、不動産の管理・清掃等であります。
 - 2. セグメント利益又は損失 (\triangle) の調整額 \triangle 654,857千円には、セグメント間取引消去13,125千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用 \triangle 667,983千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部門等管理部門に係る経費であります。
 - 3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。
 - Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成25年3月1日 至平成25年5月31日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	映像関連事業 (千円)	演劇事業 (千円)	不動産事業 (千円)	その他 (千円) (注) 1	合計 (千円)	調整額 (千円) (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注)3
売上高							
外部顧客への売 上高	11, 159, 998	7, 972, 473	1, 797, 659	1, 229, 818	22, 159, 950	-	22, 159, 950
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	25, 288	39, 256	418, 481	1, 066, 253	1, 549, 281	$\triangle 1, 549, 281$	-
計	11, 185, 287	8, 011, 730	2, 216, 140	2, 296, 072	23, 709, 231	△1, 549, 281	22, 159, 950
セグメント利益	443, 044	2, 088, 238	392, 698	102, 753	3, 026, 734	△670, 984	2, 355, 750

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、舞台衣裳の製作・販売・賃貸、プログラムの製作・販売、キャラクター商品の企画・販売、演劇舞台の大道具・小道具・音響の製作・販売、音楽著作権の利用開発・許諾、不動産の管理・清掃等であります。
 - 2. セグメント利益の調整額△670,984千円には、セグメント間取引消去8,225千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△679,210千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部門等管理部門に係る経費であります。
 - 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。